

## SPODフォーラム2019参加者の皆様へ

この度は、SPODフォーラム2019へご来場いただき、誠にありがとうございました。おかげさまをもちまして、無事に全プログラムを実施することができました。

今年は例年のない天候にも関わらず、全国各地から3日間で計535名（うち、SPOD加盟校から314名、加盟校外から221名）もの方にお越しいただきプログラムの受講者は延べ1,734人にも上りました。ご来場いただいた皆様へ、SPODフォーラム2019スタッフ一同、心より厚く御礼申し上げます。

今年で11回目を迎えた本フォーラムは、「大学教育の組織力」という全体テーマのもと、全40プログラムが開催されました。各プログラム等で習得された知識やスキルが、教室や職場（現場）で抱える課題解決のヒントとなれば幸いです。また、今年で5回目となるポスターセッションは計21組による発表がありました。会場は多くの人で賑わい、あちこちで活発な議論が飛び交っておりましたので、参加者の皆様にとって、情報交換や意見交換等、学びの場として有効にご活用いただけたのではないのでしょうか。本フォーラムがきっかけで生まれた交流が、今後のFD/SDを実践される際のネットワーク（縁）として繋がっていくことを期待しております。

参加者の皆様には、各プログラム終了後のアンケートにもご協力いただきありがとうございました。ご記入いただいたご意見等は、次年度以降のフォーラムや今後のSPODプログラム開発に活用させていただきます。

来年のフォーラムは2020年8月26日（水）～28日（金）に高知大学で開催される予定です。来年も高知において、また皆様と熱い夏を過ごせますことを心より楽しみにしております。

SPODフォーラム2019事業実施責任者、SPOD企画・実施統括者  
小林 直人（愛媛大学 学長特別補佐，教育・学生支援機構教育企画室長・教授）  
SPODフォーラム2019スタッフ一同

# SPODフォーラム2019

## フォトアルバム



2801A 始めよう！アクティブラーニング型授業  
-話し合いの技法編-



2801B 高等教育機関のSDGsへの  
貢献を見える化する



2801C 大学職員のためのコーチング



2801D 教学IRが機能する  
組織におけるデータ管理



2801E 大人数講義のコツ



2801F 職員のための「講師養成講座」



2802A 始めよう！アクティブラーニング型授業  
-教え合いの技法編-



2802B 若手職員向け超入門！  
研究者と学術情報流通



2802C 人材育成のための人事評価  
-評価からパフォーマンス・マネジメントへ-



2802D IRデータ分析演習



2802E 授業内グループワークへの  
参加意欲を高めるためのアイデア



2803A 始めよう！アクティブラーニング型授業  
-文章作成の技法編-



2803B 地域連携マネジメント  
・プロジェクト企画論



2803C 若手職員のための  
リーダーシップ入門



2803D あなたもできる  
ケースメソッド型授業・研修



2803E 大学設置認可申請入門



2901A 反転授業をやってみよう  
-橋本メソッドの実践から-



2901B 研究支援の基礎知識  
-ゼロから始める研究者との協働-



2901C 職員のための  
プロジェクト・マネジメント



2901D 経験を学びにかえる  
-キャリア形成のためのふり回り入門-



2901E トップリーダーセミナー  
「管理職に求められる政策力」



2901F ループリック評価入門  
-考える、つくる、活用する-



2902A 学生の学修を促す質問の作り方



2902B 事例で考える教職課程における  
多様な履修相談対応



2902C スタッフ・ポートフォリオ  
作成ワークショップ



2902D 発達障害の診断・傾向にある  
学生の対応方法



2902E トップリーダーセミナー  
「地域に生き世界に伸びる  
大阪大学の挑戦」



2902F 小グループ・ペア学習を  
取り入れた授業デザイン



3001A グラフィックシラバスを書こう！



3001B 理工系講義形式授業における  
発問を中心とした授業デザイン



3001C 大学職員の基礎力を考える



3001D 教職員のための「大学の危機管理」  
-事例から考えるハラスメント-



3001E 教務事務関連法規の考え方  
-業務に活かす-



3001F カリキュラムコーディネーターのための  
基礎知識



3002A 学びやすさを高めるための  
授業の再構造化



3002B 支え促す体験学習



3002C 5年後のなりたい自分のために  
-何から始めますか？-



3002D 教職員のための  
「初めての合理的配慮」講座



3002E 伝わるテクニックとしてのデザイン  
-レイアウト編-



ポスターセッション

# シンポジウム「大学教育の組織力を高める」



ご来場いただきありがとうございました